

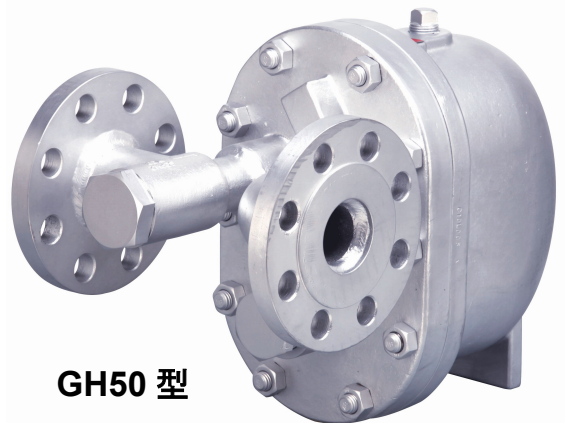
複座平衡弁方式
ボールフロートスチームトラップ

GH40/50/60/70 型

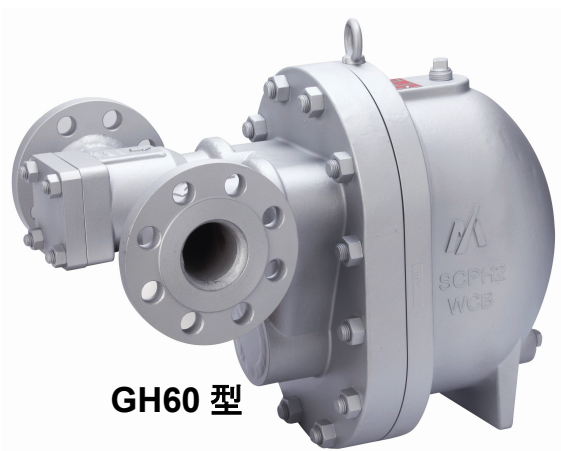
取扱説明書



GH40 型



GH50 型



GH60 型



GH70 型

このたびは、お買い上げまことに ありがとうございます。

ミヤワキ製スチームトラップGH40/50/60/70型は、飽和温度追随式エアベント付、鋳鋼製フロート式スチームトラップです。正しく安全にご使用いただくために、本取扱説明書をお読みください。また適時にご活用いただけるように、お読みになった後もいつでも取り出せる所に保管してください。

正しく安全にご使用いただくために、本取扱説明書をお読みください。また適時にご活用いただけるように、お読みになった後もいつでも取り出せる所に保管してください。

安全マークについて

本取扱説明書は、次の警告表示、注意表示を適所に挿入しています。



人の死亡もしくは重傷を負う可能性が想定される内容を記します。



人が傷害を負う可能性、及び物的損害のみの発生が想定される内容を記します。

目次

1. 仕様と表示	1
2. 構成部品	2
3. 取付け	9
4. 保守	12
5. 分解図	21
6. 故障の原因と処置	25
7. 製品保証	26
8. シリアルナンバー(S. No.)表示	27
9. 主な特殊仕様	28

1 仕様と表示



警告

本製品を最高許容圧力より高い圧力で使用しないでください。また、最高許容温度より高い温度で使用しないでください。

下記の項目は、製品ネームプレートもしくは本体側面に記してあります。誤った使用を避けるため、これらの表示をご確認ください。

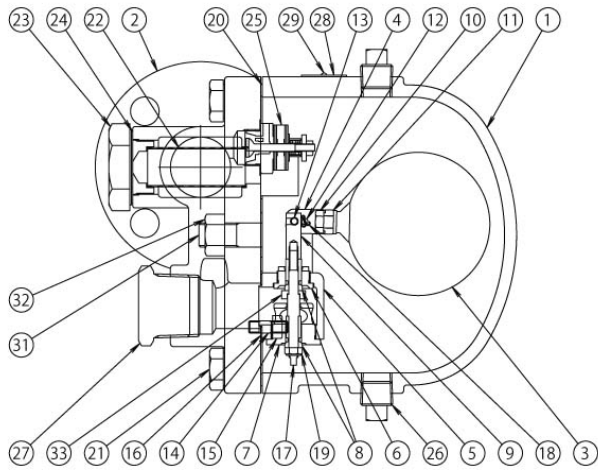
- | | |
|-------------------|---|
| (1) 最高許容圧力 (PMA): | スチームトラップの本体(ボデー、カバー)が許容し得る最高圧力 |
| (2) 最高許容温度 (TMA): | スチームトラップの本体が許容し得る最高温度。 |
| (3) 最高使用圧力 (PMO): | スチームトラップが正常に作動する最高圧力。 |
| (4) 最高使用温度 (TMO): | スチームトラップが正常に作動する最高温度。 |
| (5) 呼び径 (Size): | A呼称(mm)にて接続口径を表示。 |
| (6) 製造年: | S. No.に記した4桁又は9桁のうち左2桁に西暦の下2桁を表示。 |
| (7) 流れ方向: | 流体の流れ方向を矢印で表示。 |
| (8) 材質: | 本体の材質を表示。
(GH40/50/60/70型の本体材質はSCPH2です。) |
| (9) 型式: | 製品の型式番号を表示。 |

- 寸法その他の仕様について、製品カタログ等別途の資料をご覧ください。

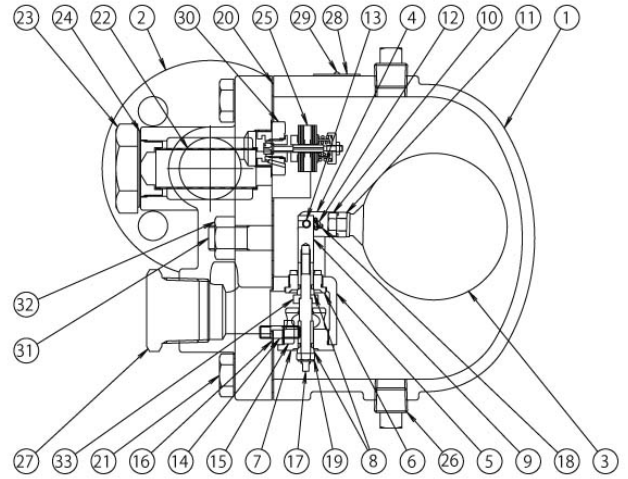
2 構成部品

GH40型

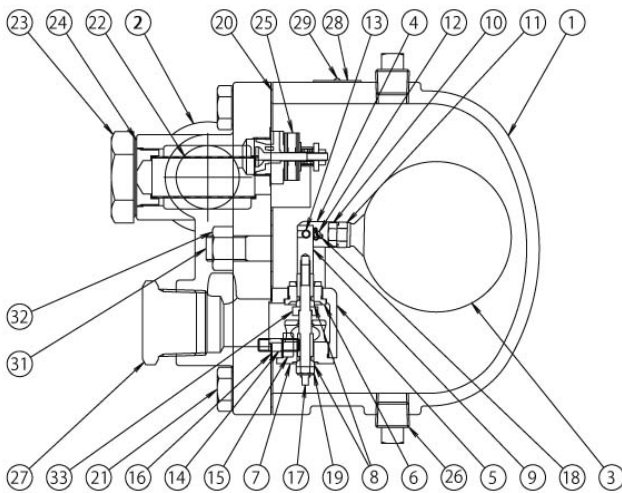
GH40-2/-6/-10/-21F型



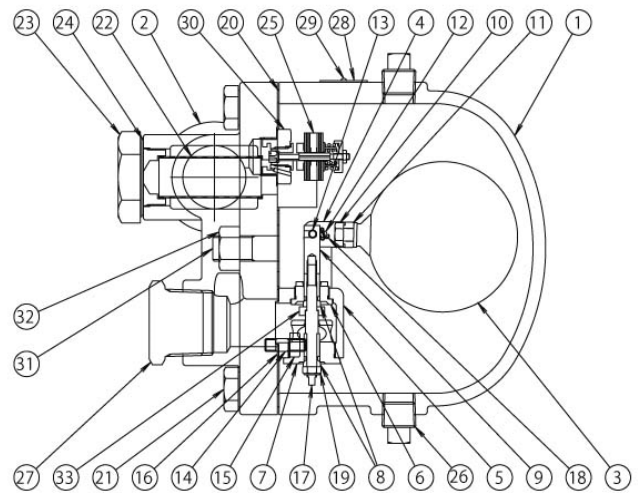
GH40-32F型



GH40-2/-6/-10/-21W型



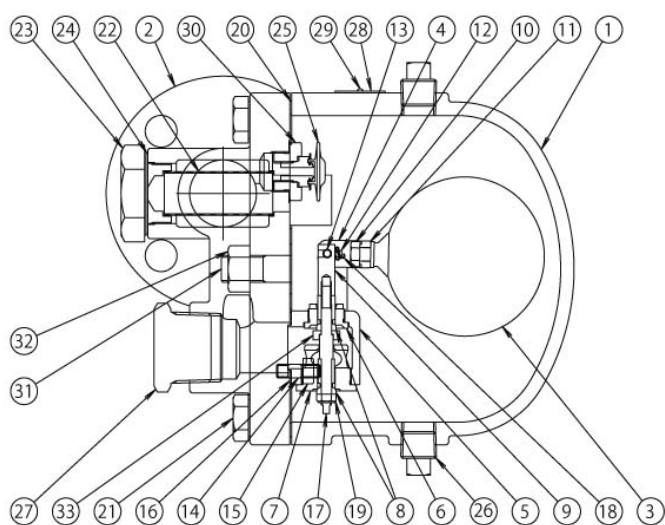
GH40-32W型



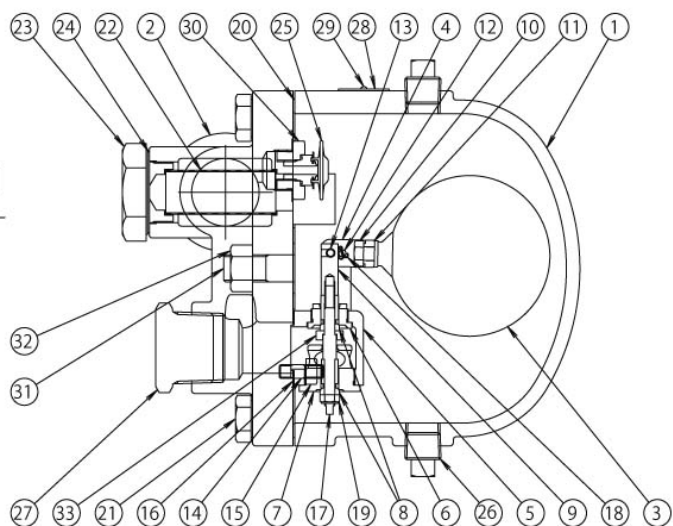
- | | | |
|-----------|---------------|----------------------|
| 1. ボデー | 12. ピン | 23. スクリーンプラグ |
| 2. カバー | 13. ピン | 24. スクリーンプラグガスケット |
| 3. フロート | 14. ホルダーボルト | 25. エアベント |
| 4. レバー | 15. ホルダーナット | 26. プラグ |
| 5. ホルダー | 16. ホルダーガスケット | 27. プラグ |
| 6. バルブシート | 17. シャフト | 28. ネームプレート |
| 7. バルブシート | 18. スプリットピン | 29. リベット |
| 8. バルブ | 19. U-ナット | 30. プッシュ(GH40-32型のみ) |
| 9. レバーナット | 20. カバーガスケット | 31. ボルト |
| 10. ボルト | 21. カバーボルト | 32. カバーナット |
| 11. ワッシャ | 22. スクリーン | 33. カラー |

GH40D型

GH40D-2/-6/-10/-21F型



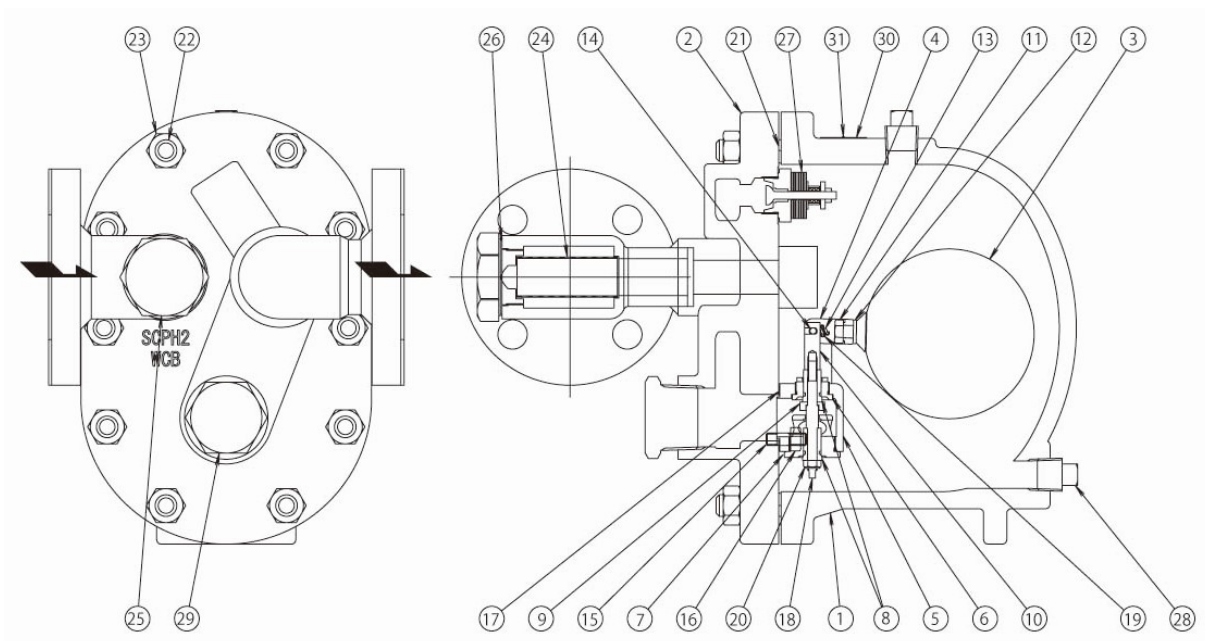
GH40D-2/-6/-10/-21W型



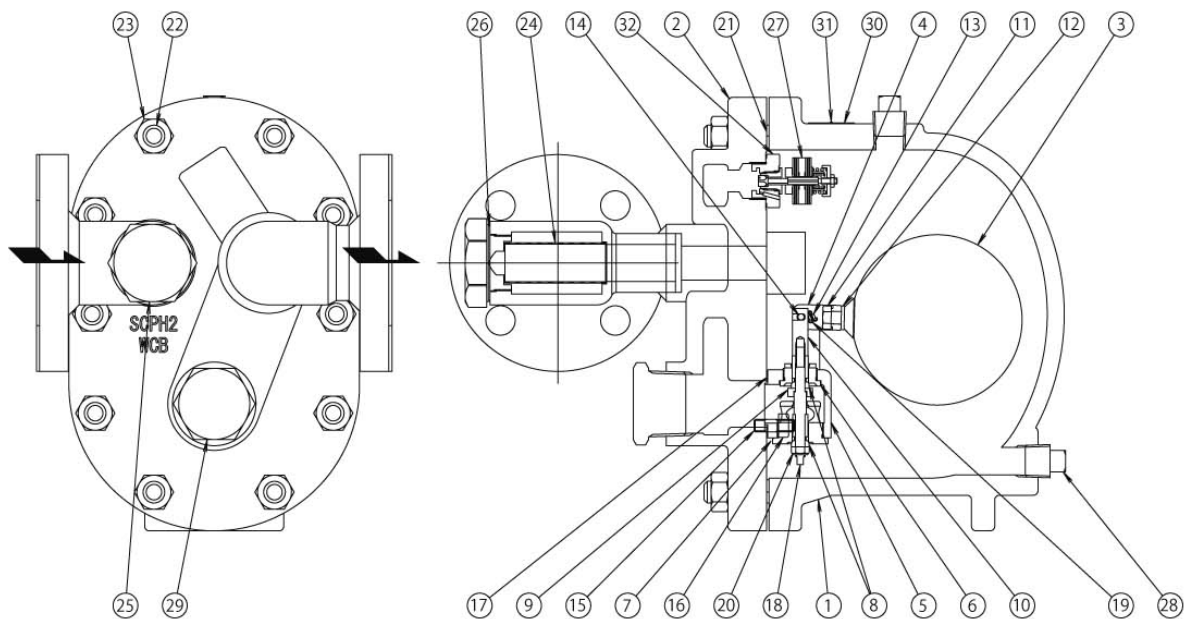
- | | | |
|-----------|---------------|-------------------|
| 1. ボデー | 12. ピン | 23. スクリーンプラグ |
| 2. カバー | 13. ピン | 24. スクリーンプラグガスケット |
| 3. フロート | 14. ホルダーボルト | 25. エアVENT |
| 4. レバー | 15. ホルダーナット | 26. プラグ |
| 5. ホルダー | 16. ホルダーガスケット | 27. プラグ |
| 6. バルブシート | 17. シャフト | 28. ネームプレート |
| 7. バルブシート | 18. スプリットピン | 29. リベット |
| 8. バルブ | 19. U-ナット | 30. ブッシュ |
| 9. レバーナット | 20. カバーガスケット | 31. ボルト |
| 10. ボルト | 21. カバーボルト | 32. カバーナット |
| 11. ワッシャ | 22. スクリーン | 33. カラー |

GH50型

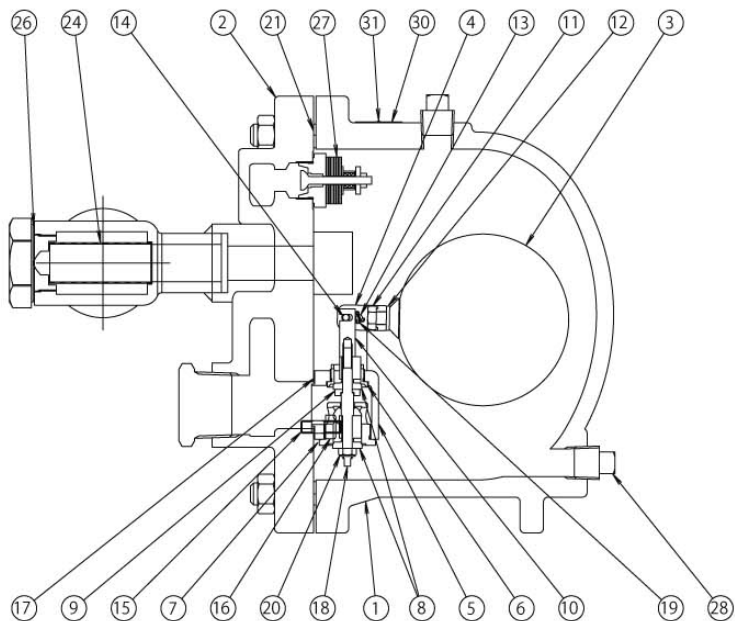
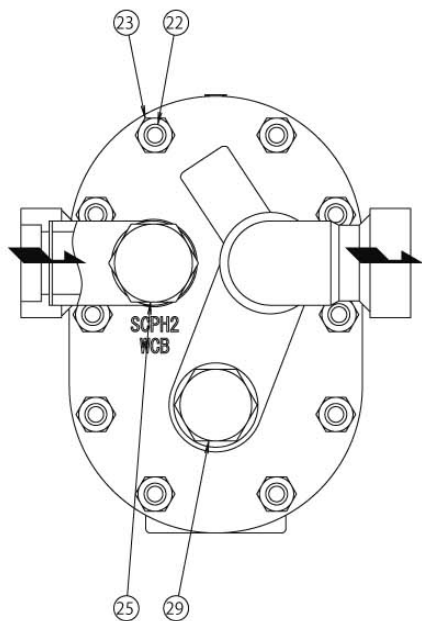
GH50-2/-6/-10/-21F型



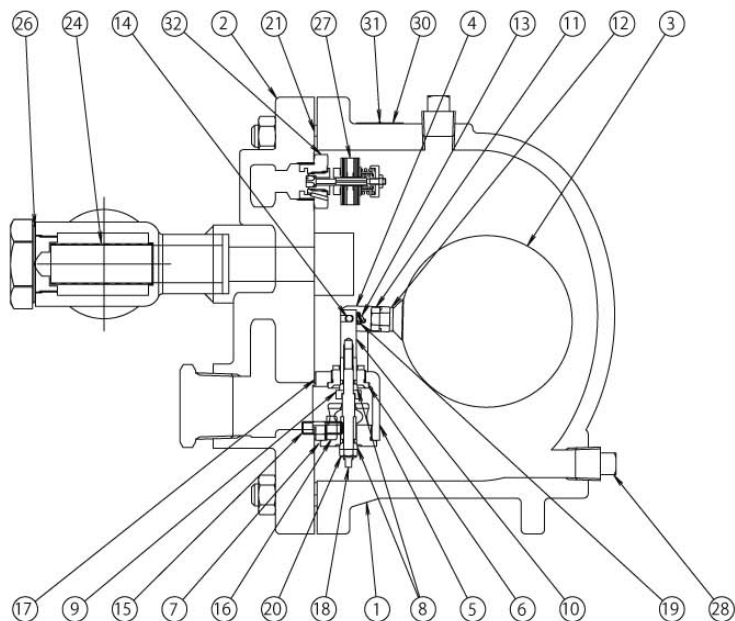
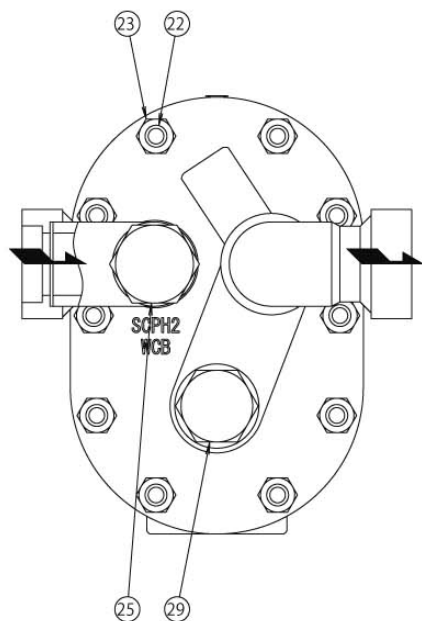
GH50-32F型



GH50-2/-6/-10/-21W型



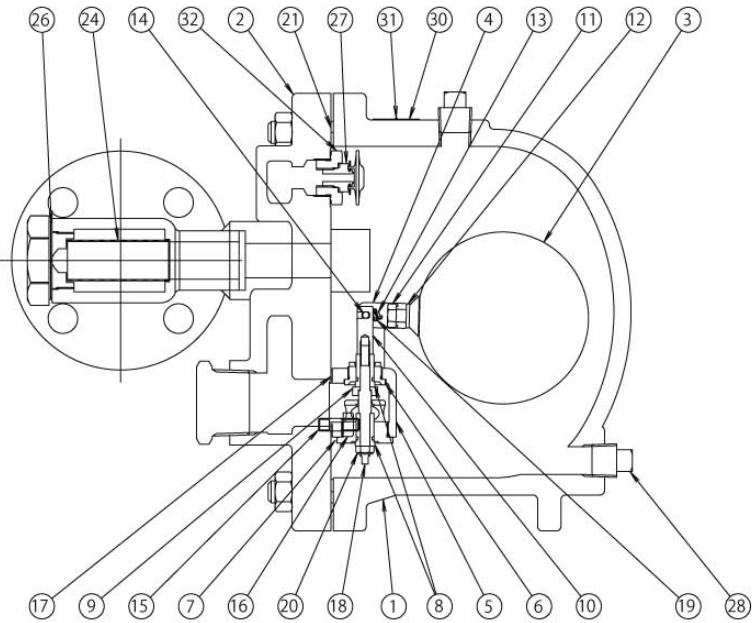
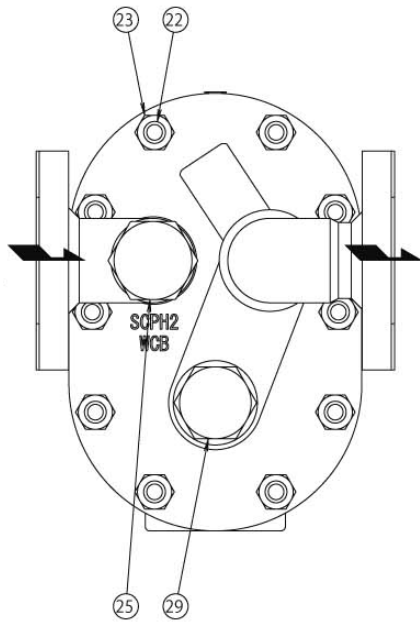
GH50-32W型



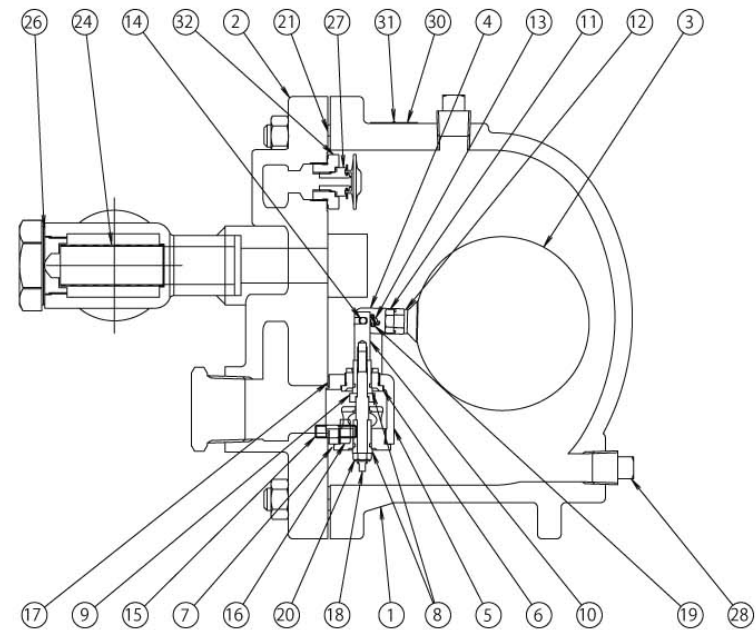
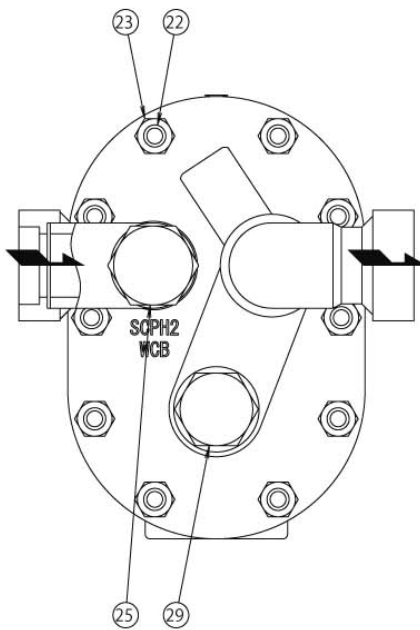
- | | | |
|------------|---------------|-----------------------|
| 1. ボデー | 12. スプリングワッシャ | 23. カバーナット |
| 2. カバー | 13. ピン | 24. スクリーン |
| 3. フロート | 14. ピン | 25. スクリーンプラグ |
| 4. レバー | 15. ホルダーボルト | 26. スクリーンプラグガスケット |
| 5. ホルダー | 16. ホルダーナット | 27. エアVENT |
| 6. バルブシート | 17. ホルダーガスケット | 28. ボデープラグ |
| 7. バルブシート | 18. シャフト | 29. カバープラグ |
| 8. バルブ | 19. スプリットピン | 30. ネームプレート |
| 9. カラー | 20. U-ナット | 31. リベット |
| 10. レバーナット | 21. カバーガスケット | 32. ブッシュ(GH50-32 型のみ) |
| 11. ボルト | 22. カバーボルト | |

GH50D型

GH50D-2/-6/-10/-21F型

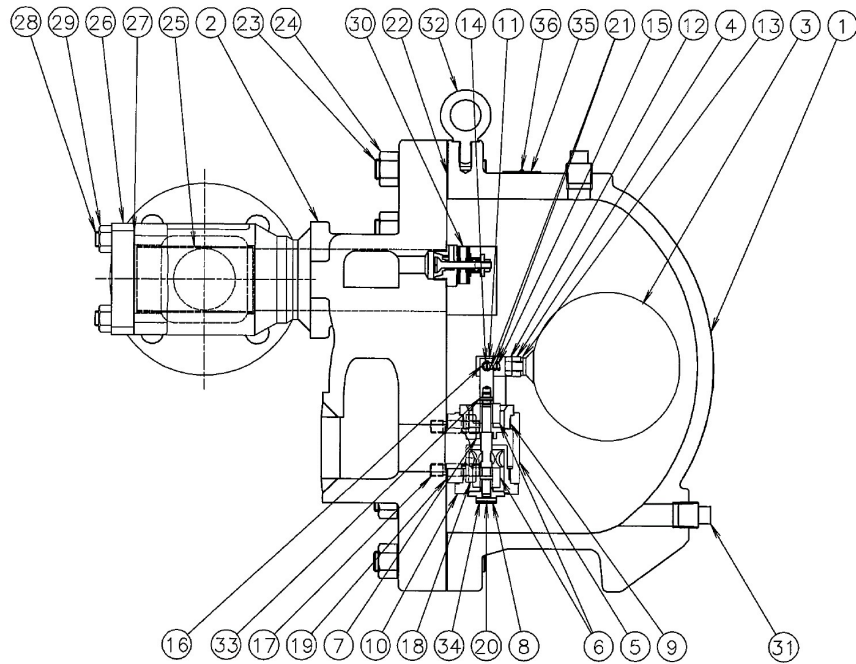


GH50D-2/-6/-10/-21W型

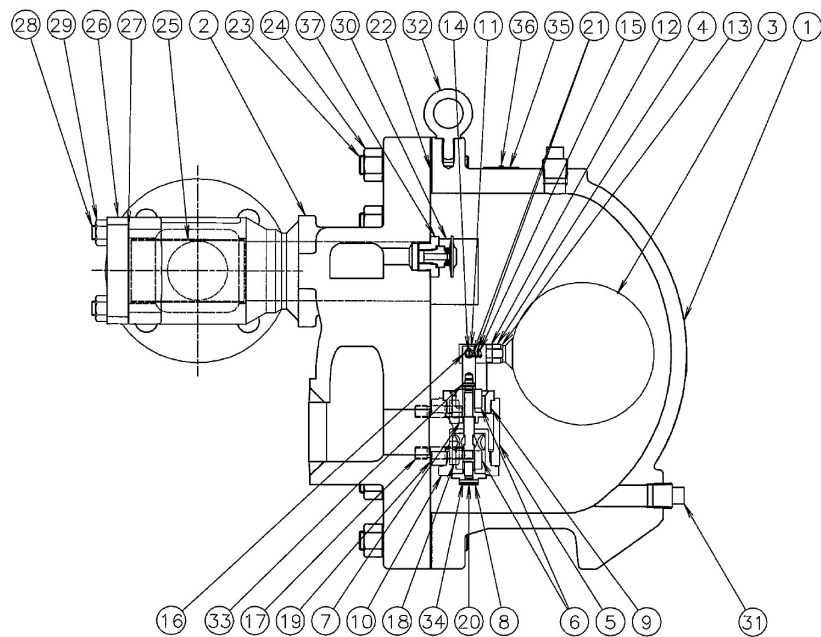


- | | | |
|------------|---------------|-------------------|
| 1. ボデー | 12. スプリングワッシャ | 23. カバーナット |
| 2. カバー | 13. ピン | 24. スクリーン |
| 3. フロート | 14. ピン | 25. スクリーンプラグ |
| 4. レバー | 15. ホルダーボルト | 26. スクリーンプラグガスケット |
| 5. ホルダー | 16. ホルダーナット | 27. エアVENT |
| 6. バルブシート | 17. ホルダーガスケット | 28. ボデープラグ |
| 7. バルブシート | 18. シャフト | 29. カバープラグ |
| 8. バルブ | 19. スプリットピン | 30. ネームプレート |
| 9. カラー | 20. U-ナット | 31. リベット |
| 10. レバーナット | 21. カバーガスケット | 32. ブッシュ |
| 11. ボルト | 22. カバーボルト | |

GH60-F型

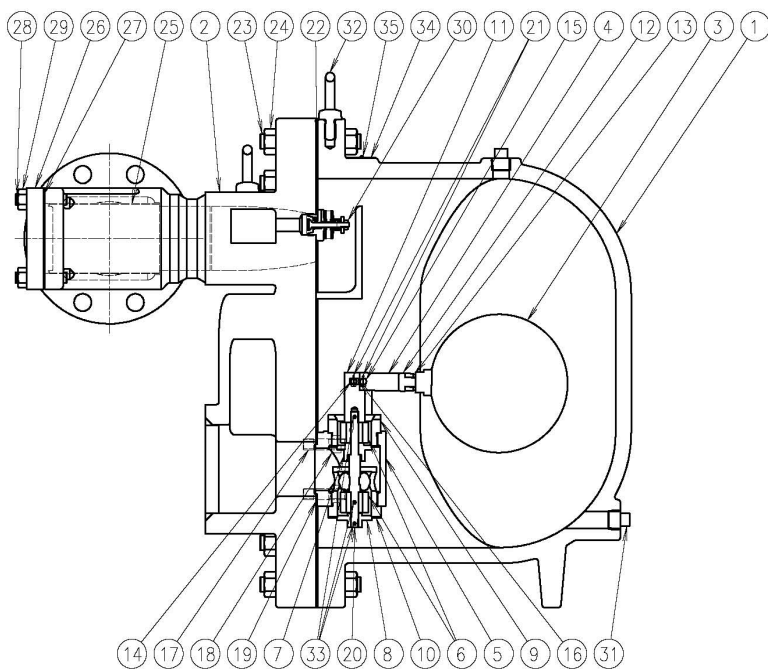


GH60D-F型

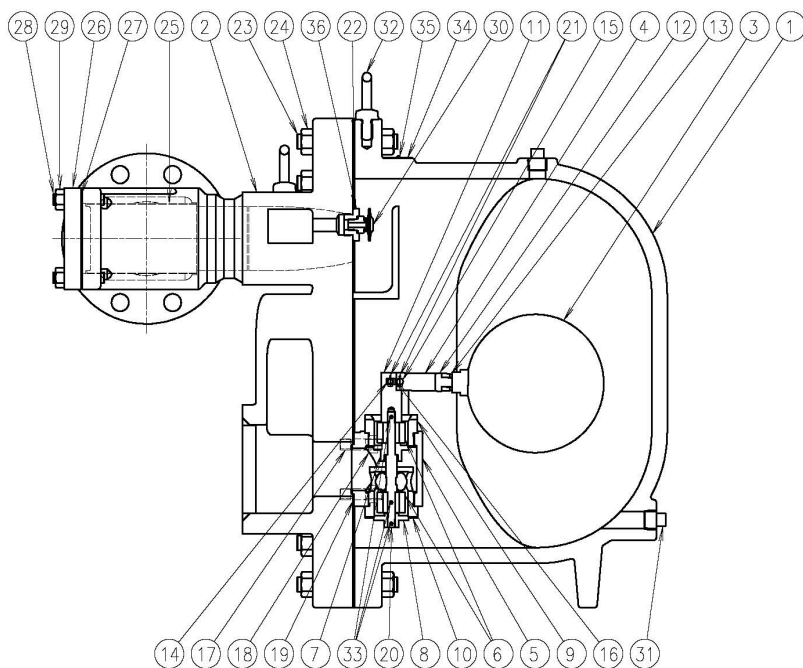


- | | | |
|---------------|---------------|---------------------|
| 1. ボデー | 14. ピン(小) | 27. スクリーンカバーガスケット |
| 2. カバー | 15. ピン(大) | 28. スクリーンカバーボルト |
| 3. フロート | 16. スペーサー | 29. スクリーンカバーナット |
| 4. レバー | 17. ホルダーボルト | 30. エアVENT |
| 5. ホルダー | 18. ホルダーナット | 31. プラグ |
| 6. ガイドウイング | 19. ホルダーガスケット | 32. アイボルト |
| 7. バルブ A | 20. シャフト | 33. スプリングピン |
| 8. バルブ B | 21. スプリットピン | 34. スプリングピン |
| 9. バルブシート A | 22. カバーガスケット | 35. ネームプレート |
| 10. バルブシート B | 23. カバーボルト | 36. リベット |
| 11. レバーナット | 24. カバーナット | 37. ブッシュ(GH60D 型のみ) |
| 12. ボルト | 25. スクリーン | |
| 13. スプリングワッシャ | 26. スクリーンカバー | |

GH70-F型



GH70D-F型



- | | | |
|---------------|----------------|---------------------|
| 1. ボデー | 14. ピン(小) | 27. スクリーンカバーガasket |
| 2. カバー | 15. ピン(大) | 28. スクリーンカバーボルト |
| 3. フロート | 16. ワッシャ | 29. スクリーンカバーナット |
| 4. レバー | 17. ホルダーボルト | 30. エアVENT |
| 5. ホルダー | 18. ホルダーナット | 31. プラグ |
| 6. ガイドウイング | 19. ホルダーガasket | 32. アイボルト |
| 7. バルブ A | 20. シャフト | 33. スプリングピン |
| 8. バルブ B | 21. スプリットピン | 34. ネームプレート |
| 9. バルブシート A | 22. カバーガasket | 35. リベット |
| 10. バルブシート B | 23. カバーボルト | 36. ブッシュ(GH70D 型のみ) |
| 11. レバーナット | 24. カバーナット | |
| 12. ボルト | 25. スクリーン | |
| 13. スプリングワッシャ | 26. スクリーンカバー | |

3 取付け

警告

爆発物の危険性のある場所や、有毒ガスの発生を伴う場所での作業は、十分注意してください。また、配管内に可燃性物質や高温物質等危険を伴う流体が残存していないか確認のうえ作業を行ってください。

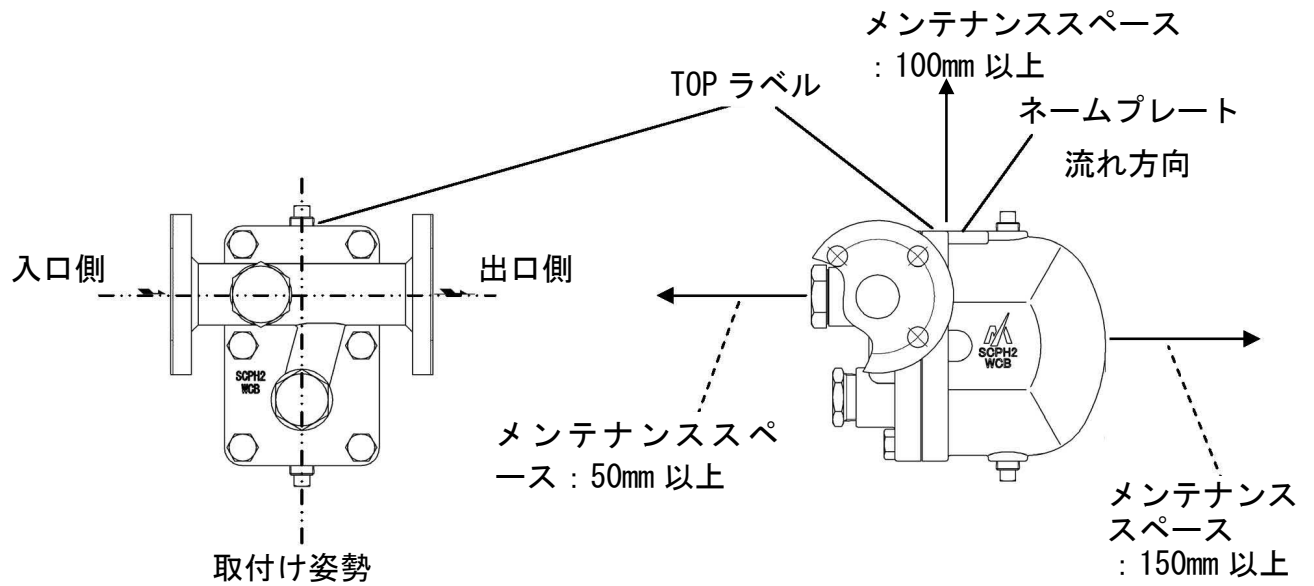
- トラップの入口側(出口側)に開閉弁が取付けられていることを確認してください。

注意

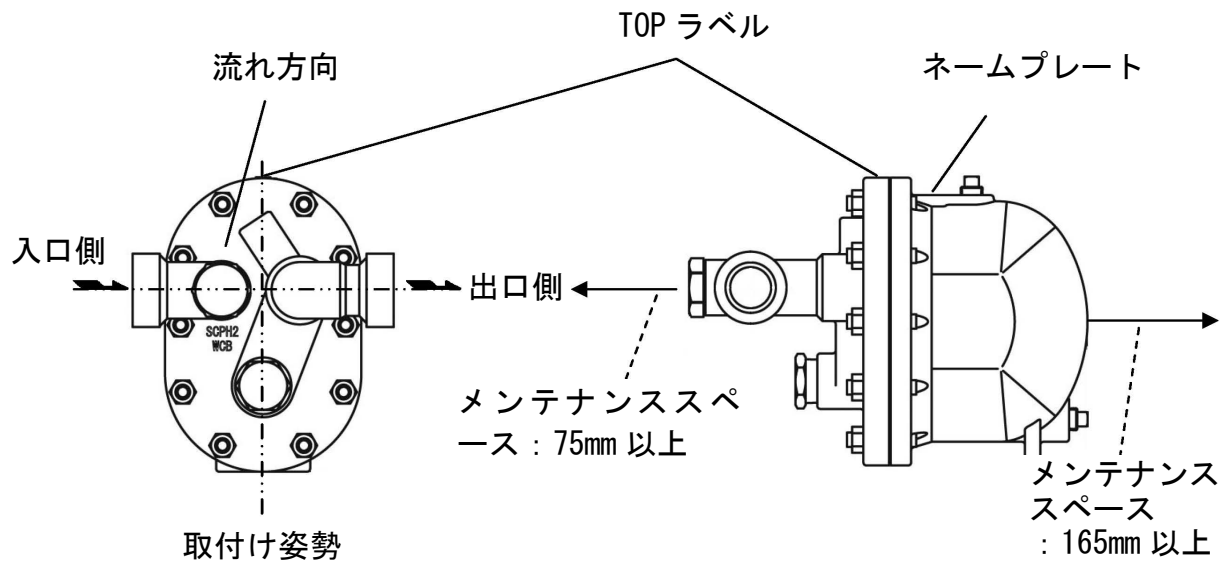
- トラップを配管に取付ける前にバイパス弁、及びトラップ入口側の開閉弁を開いて配管内をブローし、ゴミやスケールを十分取り除いてください。(配管内のフラッシング)
- 入口側開閉弁を閉じ、配管の表面温度が十分低下してから作業を始めてください。このとき、開閉弁が漏れていないか十分に確認してください。
- トラップ周辺に保守用のスペースを確保してください。
- GH60(D)/GH70(D)型は重量物ですので、配管の破損を防ぐため、配管サポートなどで補強することをおすすめします。

- (1) トラップの配管接続部に貼付けされた防塵シールを取り去ります。
- (2) 取付け方向を間違えないよう、トラップ本体(ネームプレート)に表示されている流れ方向を確認のうえ取付けます。
- (3) GH40/50/60/70型は、入口→出口方向が水平になるよう、TOPラベル若しくはネームプレートが上部となるよう取付けます。復水がトラップに流入しやすいように下り勾配にします。
- (4) 入口側の開閉弁を開き、トラップが正常に作動することを確認します。

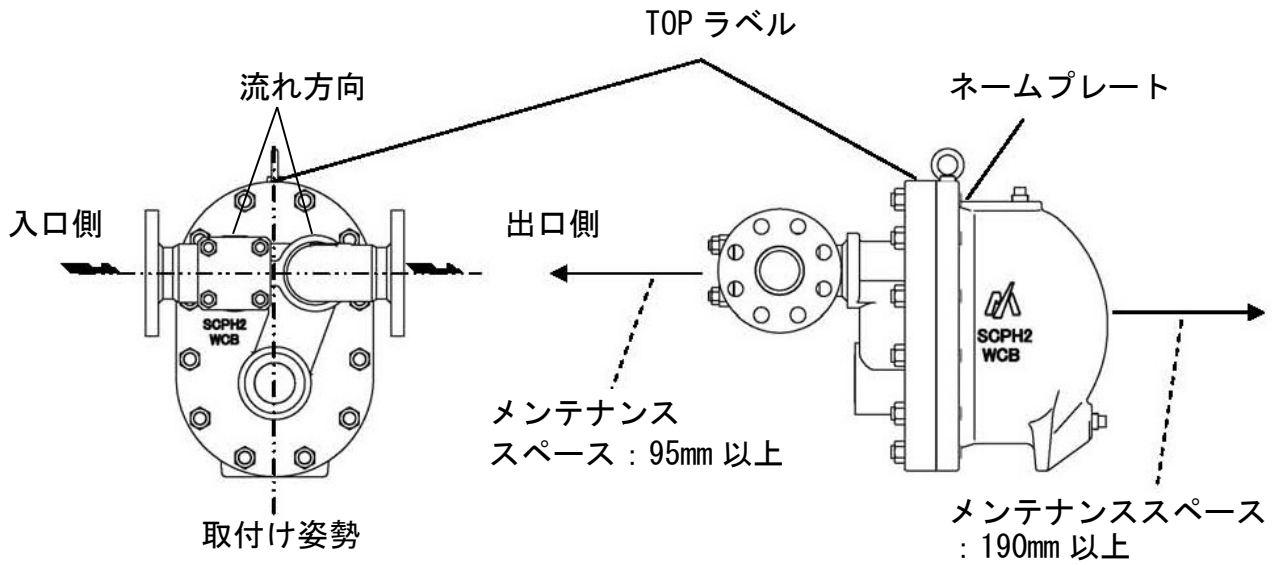
GH40型



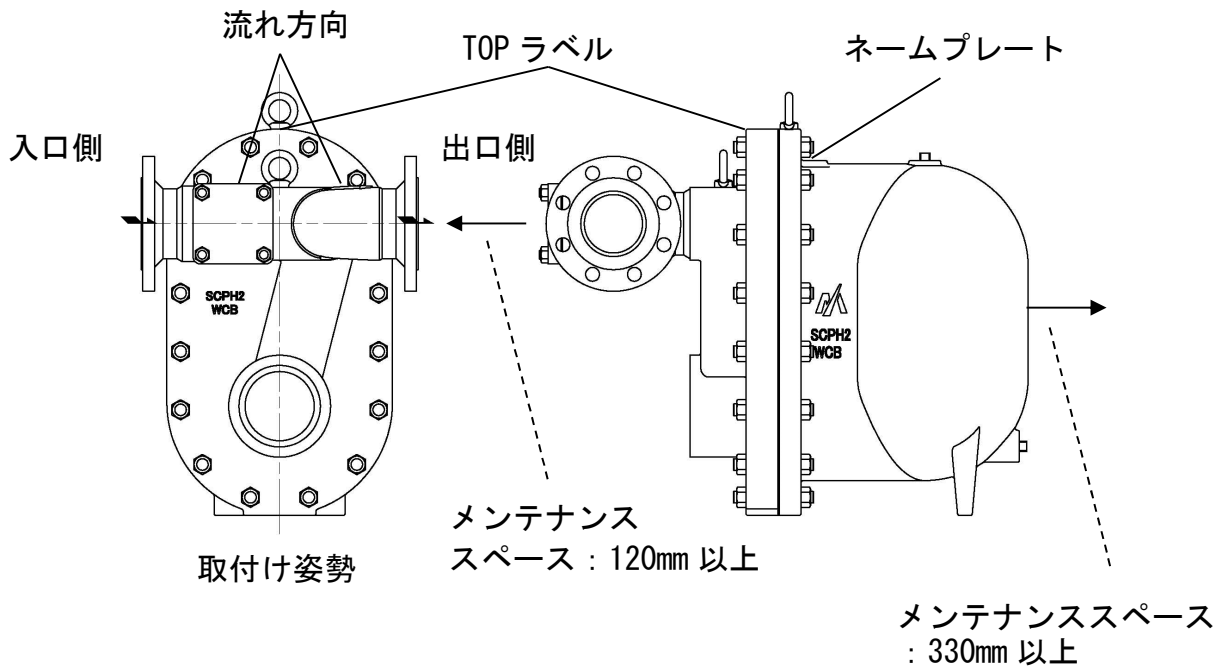
GH50 型



GH60型



GH70型



4 保守



注意

- 部品を交換するときは、弊社が支給する保守部品を使用してください。
- 分解・修理するときは、製品内部の圧力が大気圧となり、製品の表面温度が十分下がってから行ってください。（圧力、温度が高い状態で作業を行うと、流体が噴出し、ヤケドやケガをすることがあります。）

トラップは、長期使用による経年劣化や配管内の異物の付着等により作動性能が低下します。蒸気使用設備や装置の性能維持のため、トラップの定期点検は不可欠です。

○点検ツール

点検ツールとしては、従来から、温度計や聴診棒、及び超音波振動計等が一般的によく使用されてきました。これらは、比較的簡単に使用できますが、不良の度合いを大まかに推定するための簡易診断に適したツールと言えます。従って、トラップの不良、特に蒸気ロスを定量的に把握するためには、トラップ専用の特殊なツールが必要です。弊社製品 Dr.Trap 及び Dr.Trap Jr. は、トラップの点検を迅速に行い、点検効果を定量把握するのに最適な点検ツールです。点検経験を要さず使用できますので、是非ご利用ください。

○点検要領

トラップの不良は、大別して閉弁性能劣化による「蒸気漏れ」と「閉塞」があります。蒸気漏れの程度は超音波振動の大きさにより、閉塞はトラップの表面温度により、判断します。閉塞は異物の付着・たい積に起因する排出不良ですが、表面温度が40℃程度まで低下すると完全閉塞状態です。

蒸気漏れの程度は、Dr.Trap または Dr.Trap Jr. のように自動診断機能を備えた機器以外は、点検者が判断することになります。使用しているツールにより異なりますので、弊社窓口へご相談ください。

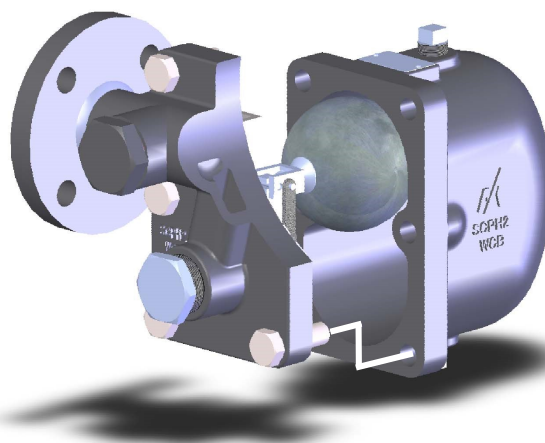
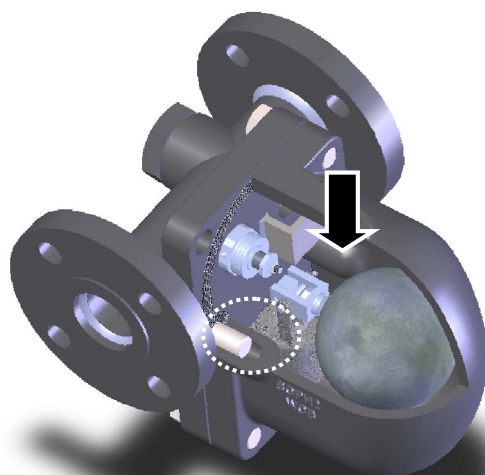
○分解・組立

不良トラップは、分解して不良部品を交換する等の処置が必要です。次の手順に従い修理してください。

GH40型

トラップ部の分解

- 1) 4本のカバーボルト(21)と2本のカバーナット(32)を緩め、ボデー(1)を取り外します。
- 2) ボデー(1)を取り外す際、ボデー内側のボルト穴が出っ張っておりますので、内部ユニットを破損しないようにゆっくりと取外します。
- 3) ボデー(1)を少し下げて、フロート(3)とボデー(1)内側のボルトくぼみが干渉しないように取外します。(ボデーを上を持ち上げフロート(3)がボデー(1)内側のボルトくぼみと干渉しないように取外しも可能です。)
- 4) 内部部品はカバー(2)に取付けられています。4個のホルダーナット(15)を外し、フロート(3)と連結されたバルブユニットを取外します。
- 5) レバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手で回し、フロート(3)を取外します。



エアメント部の分解

- 1) 上記「トラップ部の分解」の手順同様に、ボデー(1)を取外します。
- 2) エアメント(25)をカバー(2)から取り外します。
(GH40-32型、GH40D型は、エアメント(25)をブッシュ(30)から取り外します。)

スクリーンの分解

- 1) スクリーンプラグ(23)を取り外します。
 - 2) スクリーン(22)をカバー(2)から取り外します。
- 「6. 故障の原因と処置」に従い、適切な処置を施してください。組立は、分解した逆順に、次の要領で行ってください。尚、各部品の締結トルク表をご参照ください。

GH50型

トラップ部の分解

- 1) 10本のカバーナット(23)を緩め、ボデー(1)を取り外します。
- 2) 内部部品はカバー(2)に取付けられています。4個のホルダーナット(16)を外し、フロート(3)と連結されたバルブユニットを取外します。
- 3) レバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手で回し、フロート(3)を取外します。

エアメント部の分解

- 1) 上記「トラップ部の分解」の手順同様に、ボデー(1)を取外します。
- 2) エアメント(27)をカバー(2)から取り外します。
(GH50-32型、GH50D型は、エアメント(27)をブッシュ(32)から取り外します。)

スクリーンの分解

- 1) スクリーンプラグ(25)を取り外します。
- 2) スクリーン(24)をカバー(2)から取り外します。

「6. 故障の原因と処置」に従い、適切な処置を施してください。組立は、分解した逆順に、次の要領で行ってください。尚、各部品の締結トルク表をご参照ください。

GH60型

トラップ部の分解

- 1) 12本のカバーナット(24)を緩め、ボデー(1)を取り外します。
- 2) 内部部品はカバー(2)に取付けられています。4個のホルダーナット(18)を外し、フロート(3)と連結されたバルブユニットを取外します。
- 3) レバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手で回し、フロート(3)を取外します。

エアメント部の分解

- 1) 上記「トラップ部の分解」の手順同様に、ボデー(1)を取外します。
- 2) エアメント(30)をカバー(2)から取り外します。
(GH60D型は、エアメント(30)をブッシュ(37)から取り外します。)

スクリーン部の分解

- 1) 4本のスクリーンカバーナット(29)を外し、スクリーンカバー(26)を取り外します。
- 2) スクリーン(25)をカバー(2)から取り外します。

「6. 故障の原因と処置」に従い、適切な処置を施してください。組立は、分解した逆順に、次の要領で行ってください。尚、各 부품の締結トルク表をご参照ください。

GH70型

トラップ部の分解

- 1) 16本のカバーボルト(23)のカバーナット(24)を緩め、ボデー(1)を取り外します。
- 2) 内部部品はカバー(2)に取付けられています。4個のホルダーナット(18)を外し、フロート(3)と連結されたバルブユニットを取外します。
- 3) レバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手またはスパナ等で回し、フロート(3)を取外します。

エアメント部の分解

- 1) 上記「トラップ部の分解」の手順同様に、ボデー(1)を取外します。
- 2) エアメント(30)をカバー(2)から取り外します。
(GH70D型は、エアメント(30)をブッシュ(36)から取り外します。)

スクリーン部の分解

- 1) 4本のスクリーンカバーナット(29)を外し、スクリーンカバー(26)を取り外します。
- 2) スクリーン(25)をカバー(2)から取り外します。

「6. 故障の原因と処置」に従い、適切な処置を施してください。組立は、分解した逆順に、次の要領で行ってください。尚、各 부품の締結トルク表をご参照ください。

GH40 (D)型

スクリーン部の組立

- 1) スクリーン(22)をスクリーンプラグ(23)に装着します。
- 2) スクリーンプラグガasket(24)を装着し、スクリーンプラグ(23)をカバー(2)に勘合させ、締め付けます。
※このときスクリーンの先端をカバー勘合部へ収めるように注意してください。

エアメント部の組立

- 1) エアメント(25)をカバー(2)に締め付けます。
(GH40-32型、GH40D型は、エアメント(25)をカバー(2)に取り付けられたブッシュ(30)に締め付けます。)

トラップ部の組立

- 1) フロート(3)をバルブユニットに連結します。
- 2) ホルダーガasket(16)をバルブユニットのホルダー(5)に装着します。
- 3) バルブユニットをホルダーガasket(16)がずれないように、カバー(2)に装着し、4本のホルダーナット(15)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。
- 4) カバー(2)にカバーガasket(20)を装着し、ボデーを装着します。
この時、分解時同様内部ユニットが破損しないようにボデー内側のくぼみに注意して組立てます。
また、この時、ガasketがずれないように注意してください。
4本のカバーボルト(21)と2本のカバーナット(32)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。

※各部品の締め付けトルクは、下表の通りです。

部品	型式	工具	対辺	トルク
カバーボルト(21)	GH40・GH40D 型	トルクレンチ	24mm	150N-m (1500kgf-cm)
ホルダーナット(15)	GH40・GH40D 型	トルクレンチ	13mm	20N-m (200kgf-cm)
エアメント(25)	GH40-2・-6・-10・-21 型	トルクスパナ	32mm	130N-m (1300kgf-cm)
	GH40-32 型		17mm	30N-m (300kgf-cm)
	GH40D 型		17mm	25N-m (250kgf-cm)
スクリーンプラグ(23)	GH40・GH40D 型	トルクレンチ	50mm	300N-m (3000kgf-cm)
カバーナット(32)	GH40・GH40D 型	トルクレンチ	24mm	150N-m (1500kgf-cm)

GH50 (D)型

スクリーン部の組立

- 1) スクリーン(24)をスクリーンプラグ(25)に装着します。
- 2) スクリーンプラグガスケット(26)を装着し、スクリーンプラグ(25)をカバー(2)に勘合させ、締め付けます。
※このときスクリーンの先端をカバー勘合部へ収めるように注意してください。

エアメント部の組立

- 1) エアメント(27)をカバー(2)に締め付けます。
(GH50-32型、GH50D型は、エアメント(27)をカバー(2)に取り付けられたブッシュ(32)に締め付けます。)

トラップ部の組立

- 1) フロート(3)をバルブユニットに連結します。
- 2) ホルダーガスケット(17)をバルブユニットのホルダー(5)に装着します。
- 3) バルブユニットをホルダーガスケット(17)がずれないように、カバー(2)に装着し、4本のホルダーボルト(15)、ホルダーナット(16)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。
- 4) カバー(2)にカバーガスケット(21)を装着し、ボデーを装着します。この時、カバーガスケットがずれないように注意してください。
10本のカバーボルト(22)、カバーナット(23)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。

※各部品の締め付けトルクは、下表の通りです。

部品	型式	工具	対辺	トルク
カバーナット(23)	GH50・GH50D 型	トルクレンチ	22mm	120N-m (1200kgf-cm)
ホルダーナット(16)	GH50・GH50D 型	トルクレンチ	13mm	20N-m (200kgf-cm)
エアメント(27)	GH50-2・-6・-10・-21 型	トルクスパナ	32mm	130N-m (1300kgf-cm)
	GH50-32 型		17mm	30N-m (300kgf-cm)
	GH50D 型		17mm	25N-m (250kgf-cm)
スクリーンプラグ(25)	GH50・GH50D 型	トルクレンチ	50mm	300N-m (3000kgf-cm)

GH60 (D)型

スクリーン部の組立

- 1) スクリーン(25)をカバー(2)に装着します。
- 2) カバー(2)に4本のスクリーンカバーボルト(28)とスクリーンカバーガスケット(27)を装着し、スクリーンカバー(26)をカバー(2)に嵌合させ、スクリーンカバーナット(29)を締め付けます。
※このときスクリーンの先端をカバー嵌合部へ収めるように注意してください。また、片締めにならないように均等に締め付けてください。

エアメント部の組立

- 1) エアメント(30)をカバー(2)に締め付けます。
(GH60D型は、エアメント(30)をカバー(2)に取り付けられたブッシュ(36)に締め付けます。)

トラップ部の組立

- 1) ボルト(12)とスプリングワッシャ(13)を取り付けたレバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手で回してバルブユニットに連結します。
- 2) ホルダーガスケット(19)をバルブユニットのホルダー(5)に装着します。
- 3) バルブユニットをホルダーガスケット(19)がずれないように、カバー(2)に装着し、4本のホルダーボルト(17)、ホルダーナット(18)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。
- 4) カバー(2)にカバーガスケット(22)を装着し、ボデーを装着します。この時、カバーガスケットがずれないように注意してください。
12本のカバーボルト(23)、カバーナット(24)で締め付けます。
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。

※各部品の締付けトルクは、下表の通りです。

部品	型式	工具	対辺	締付トルク
カバーナット(24)	GH60・GH60D 型	トルクレンチ	24mm	160N-m (1600kgf-cm)
ホルダーナット(18)	GH60・GH60D 型	トルクレンチ	17mm	30N-m (300kgf-cm)
エアベント(30)	GH60 型	スパナレンチ	32mm	130N-m (1300kgf-cm)
	GH60D 型		17mm	25N-m (250kgf-cm)
スクリーンカバーナット(29)	GH60・GH60D 型	トルクレンチ	19mm	30N-m (300kgf-cm)
ボルト(12)	GH60・GH60D 型	スパナレンチ	13mm	20N-m (200kgf-cm)

GH70 (D)型

スクリーン部の組立

- 1) スクリーン(25)をカバー(2)に装着します。
- 2) カバー(2)に4本のスクリーンカバーボルト(28)とスクリーンカバーガスケット(27)を装着し、スクリーンカバー(26)をカバー(2)に嵌合させ、スクリーンカバーナット(29)を締付けます。
※このときスクリーンの先端をカバー嵌合部へ収めるように注意してください。また、片締めにならないように均等に締め付けてください。

エアベント部の組立

- 1) エアベント(30)をカバー(2)に締め付けます。
(GH70D型は、エアベント(30)をカバー(2)に取り付けられたブッシュ(36)に締め付けます。)

トラップ部の組立

- 1) ボルト(12)とスプリングワッシャ(13)を取り付けたレバー(4)をスパナ等で固定し、フロート(3)を手またはスパナ等で回してバルブユニットに連結します。
- 2) ホルダーガスケット(19)をバルブユニットのホルダー(5)に装着します。

3) バルブユニットをホルダーガスケット(19)がずれないように、カバー(2)に装着し、4本のホルダーボルト(17)、ホルダーナット(18)で締め付けます。

※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。

4) カバー(2)にカバーガスケット(22)を装着し、ボデーを装着します。この時、カバーガスケットがずれないように注意してください。

16本のカバーボルト(23)、カバーナット(24)で締め付けます。

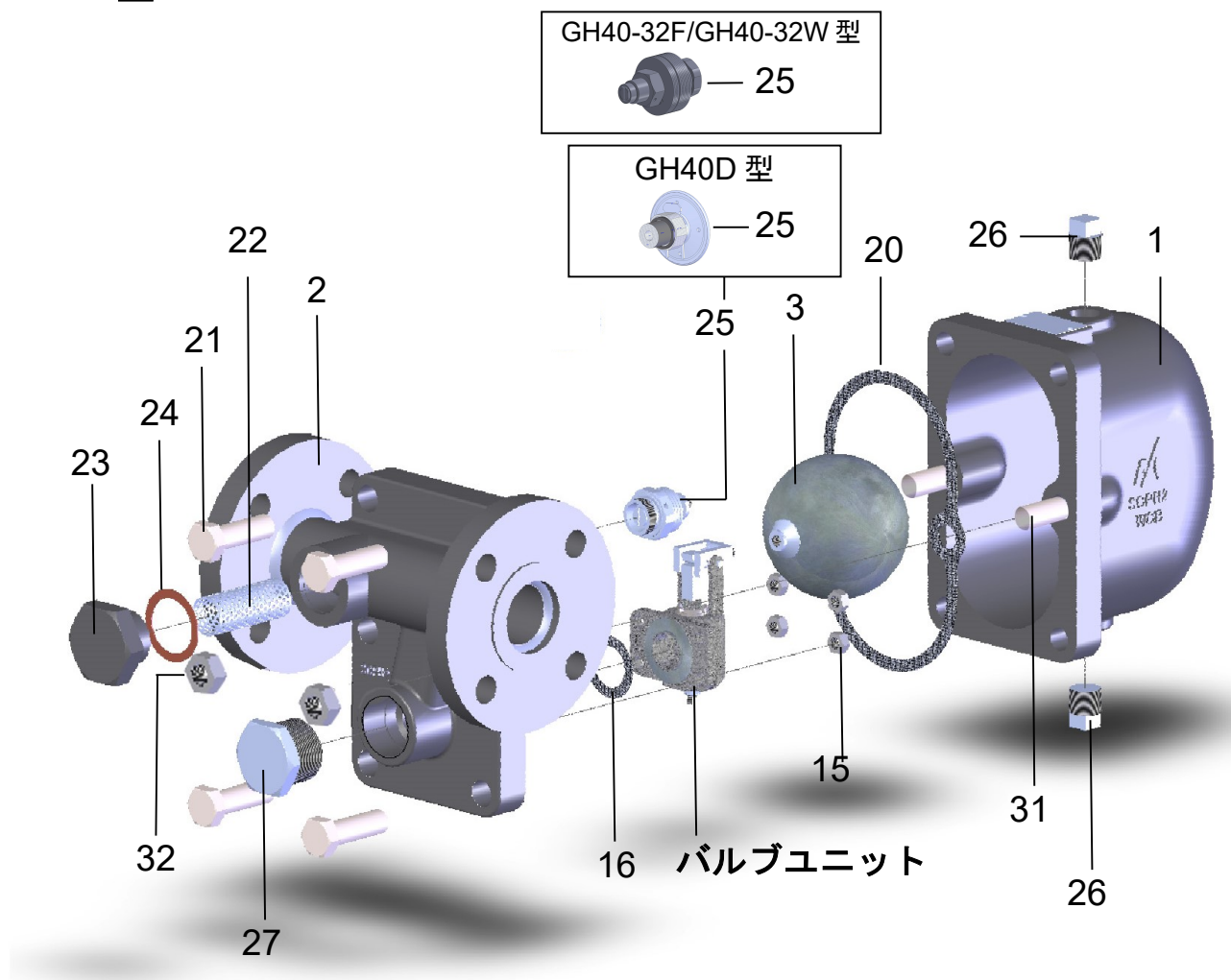
※このとき片締めにならないように均等に締め付けてください。

※各部品の締め付けトルクは、下表の通りです。

部品	型式	工具	対辺	締め付けトルク
カバーナット(24)	GH70・GH70D 型	トルクレンチ	24mm	220N-m (2200kgf-cm)
ホルダーナット(18)	GH70・GH70D 型	トルクレンチ	19mm	60N-m (600kgf-cm)
エアVENT(30)	GH70 型	スパナレンチ	32mm	130N-m (1300kgf-cm)
	GH70D 型		17mm	25N-m (250kgf-cm)
スクリーンカバーナット(29)	GH70・GH70D 型	トルクレンチ	19mm	60N-m (600kgf-cm)
ボルト(12)	GH70・GH70D 型	スパナレンチ	13mm	20N-m (200kgf-cm)

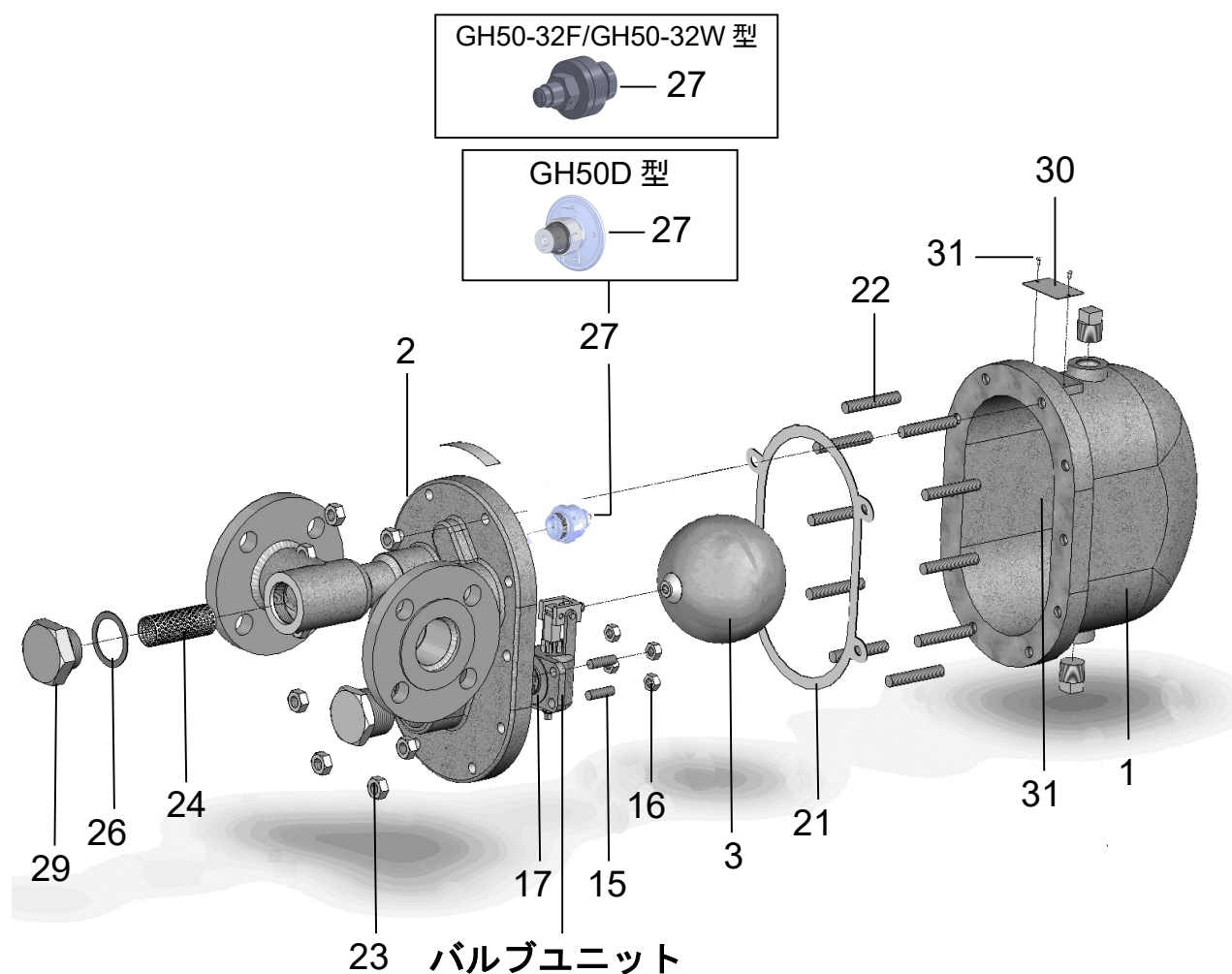
5 分解図

GH40型



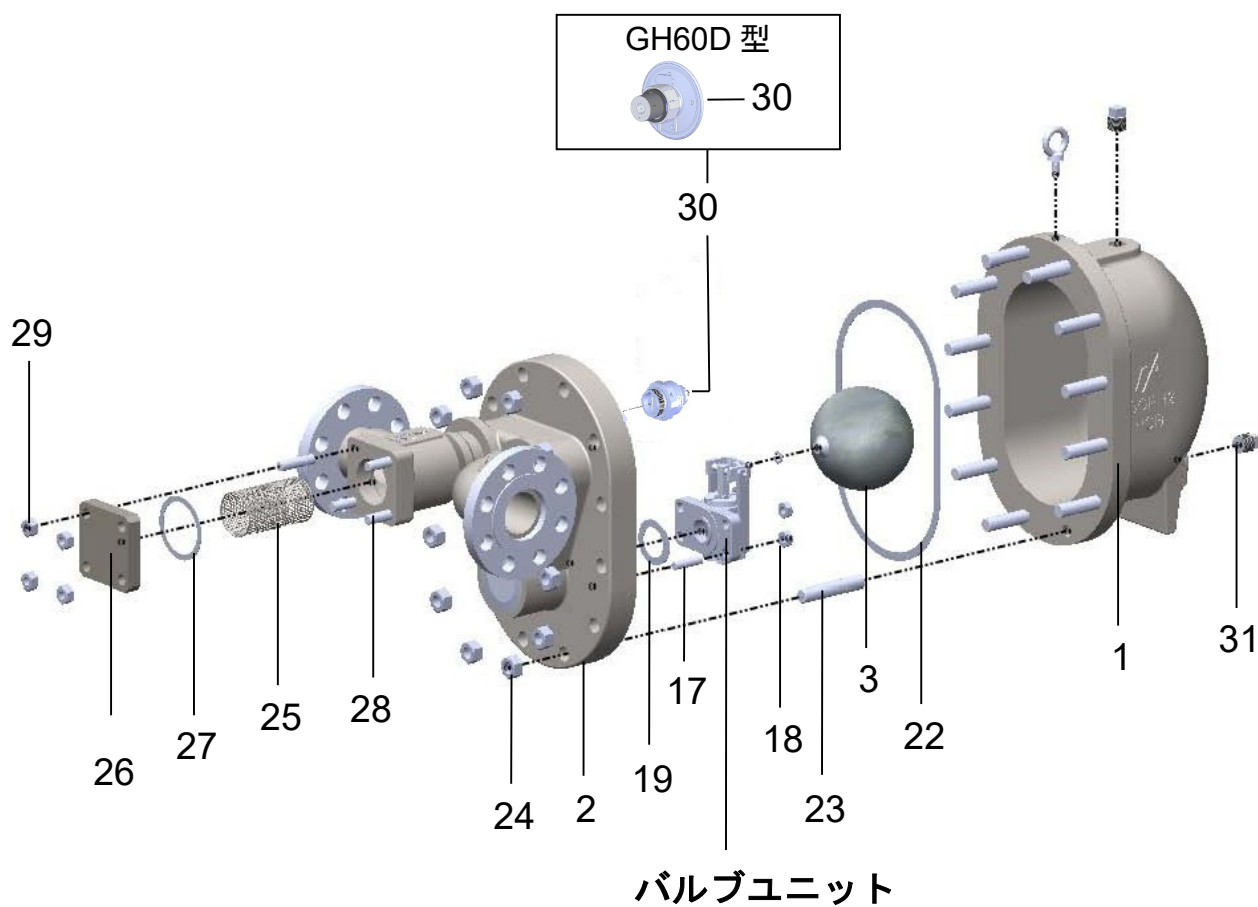
- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. ボデー | 23. スクリーンプラグ |
| 2. カバー | 24. スクリーンプラグガスケット |
| 3. フロート | 25. エアベント |
| 15. ホルダーナット | 26. プラグ |
| 16. ホルダーガスケット | 27. プラグ |
| 20. カバーガスケット | 30. ブッシュ (GH40-32型、GH40D型のみ) |
| 21. カバーボルト | 31. ボルト |
| 22. スクリーン | 32. カバーナット |

GH50型



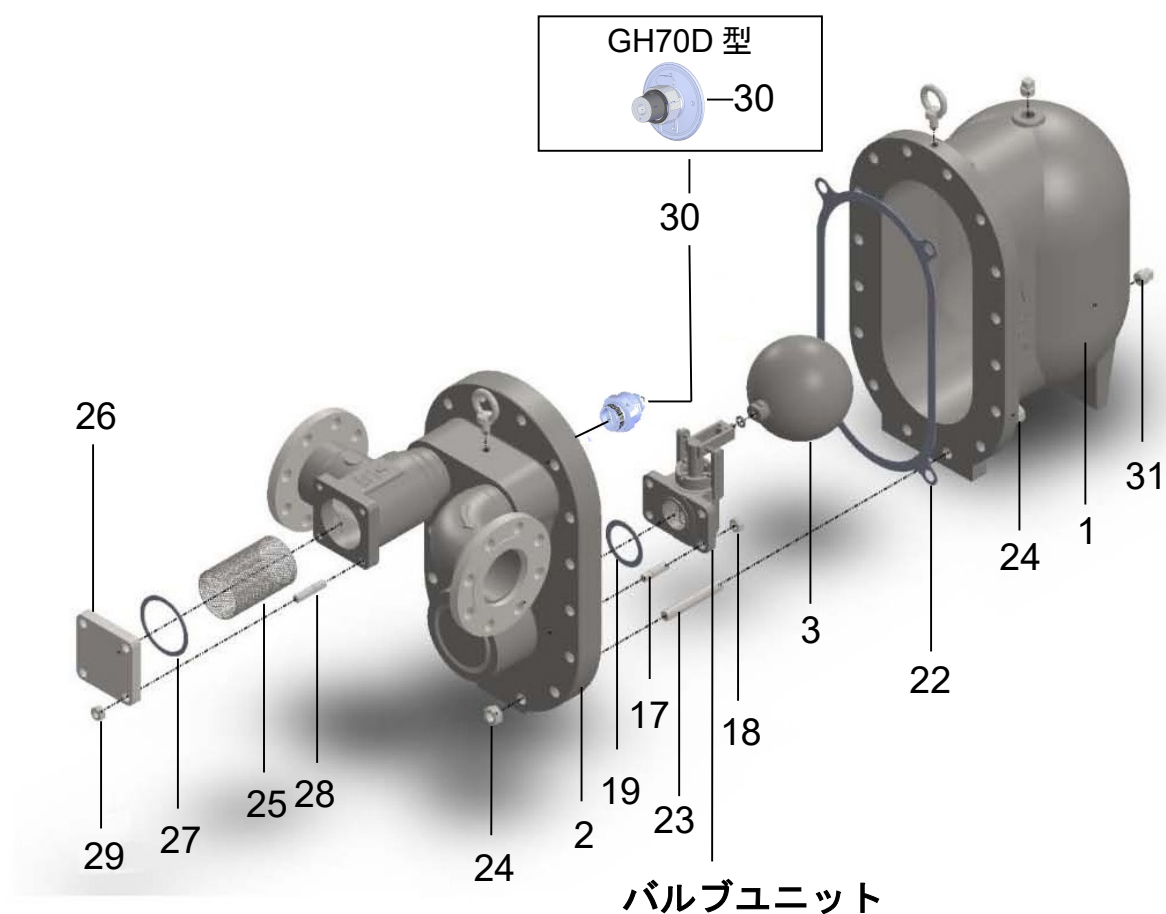
- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 1. ボデー | 24. スクリーン |
| 2. カバー | 25. スクリーンプラグ |
| 3. フロート | 26. スクリーンプラグガスケット |
| 15. ホルダーボルト | 27. エアベント |
| 16. ホルダーナット | 30. ネームプレート |
| 17. ホルダーガスケット | 31. リベット |
| 21. カバーガスケット | 33. ブッシュ (GH40-32型、
GH40D型のみ) |
| 22. カバーボルト | |
| 23. カバーナット | |

GH60型



- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. ボデー | 25. スクリーン |
| 2. カバー | 26. スクリーンカバー |
| 3. フロート | 27. スクリーンカバーガスケット |
| 17. ホルダーボルト | 28. スクリーンカバーボルト |
| 18. ホルダーナット | 29. スクリーンカバーナット |
| 19. ホルダーガスケット | 30. エアベント |
| 22. カバーガスケット | 31. プラグ |
| 23. カバーボルト | 37. ブッシュ (GH60D型のみ) |
| 24. カバーナット | |

GH70型



- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. ボデー | 25. スクリーン |
| 2. カバー | 26. スクリーンカバー |
| 3. フロート | 27. スクリーンカバーガスケット |
| 17. ホルダーボルト | 28. スクリーンカバーボルト |
| 18. ホルダーナット | 29. スクリーンカバーナット |
| 19. ホルダーガスケット | 30. エアベント |
| 22. カバーガスケット | 31. プラグ |
| 23. カバーボルト | 36. ブッシュ (GH70D型のみ) |
| 24. カバーナット | |

6 故障の原因と処置

現象	原因	処置
蒸気漏れ 復水排出口から蒸気が漏れる。(吹放しを含む。)	バルブユニットのバルブ、バルブシート、ホルダーの間にスケール等の異物が付着、噛み込み	分解して異物を取除く
	バルブユニットのバルブ、バルブシート、ホルダー等の損傷・破損または摩耗	バルブユニットの交換
	バルブユニットのバルブシート、ホルダーのネジ部の緩み	増し締めをする
	ホルダーナットの緩み	ナットの増し締め*1
	ホルダーガスケットの破損	ガスケットの交換
	エアイベント内のバルブとバルブシートの着座面に異物が噛み込んでいる	分解して異物を取除く
	エアイベントの緩み	エアイベントまたはブッシュの増し締め*2
	エアイベント内のバルブとバルブシートの着座面の磨耗、損傷	エアイベント交換
	取付け姿勢不良	ネームプレートが上部に来るよう取付け修正
	取付け方向不良	流体の流れ方向に本体の矢印を合わせる
本体からの蒸気漏れ	本体ボデー・カバー締結部から蒸気が漏れる。	カバーボルトとカバーナットの緩み
		カバーガスケットの損傷・破損又は劣化
		カバーガスケットの交換
	本体ボデー・プラグ締結部から蒸気が漏れる。	ボデー、カバーのガスケットシール面の損傷・破損
		ボデー及びカバーの交換
		プラグの緩み
閉塞、排出不良 復水が十分排出されない。全く排出されない。	スクリーンの目詰まり	スクリーンの清掃
	バルブシート弁孔部にスケール等の異物が付着、噛み込み	バルブシートの清掃
	フロートの損傷・破損	フロートの交換
	エアイベントの損傷・破損	エアイベントの交換
	取付け角度不良	水平となるよう取付け修正
	最高使用圧力値をオーバー	使用蒸気圧力の減圧、もしくはトラップ仕様見直し、交換
	容量不足	トラップ仕様見直し、交換

*1, *2, *3 及び *4に関して: 増し締めの締付トルクは、4)保守の締付トルク表をご参照ください。

7 製品保証

○保証期間

製品出荷日から18ヶ月以内、又は製品の取り付け後12ヶ月以内のいずれかのうち、早く終了する期間といたします。

○保証内容

保証期間中に故障した場合は、故障の原因が次の事項に該当しない限り、無償で修理または交換いたします。

- 1) 本書に記載の注意事項を遵守しなかったことによる場合。
- 2) 不適切な取付け作業や取扱い、落下による過大な打撃等、使用者の過失による場合。
- 3) 弊社以外の機器、設備、及び使用環境による場合。
- 4) 弊社または弊社が委託した者以外の者により修理、改造がなされている場合。
- 5) 塩分その他、著しく錆び、腐食を促す物質の浸入、もしくは同物質を含む流体による場合。
- 6) 消耗部品（例えば、パッキン、ガスケット、Oリング、ダイヤフラムなど）による場合。
- 7) 配管内のゴミ、スケールなどの異物の付着、たい積による場合。
- 8) 火災、自然災害、その他弊社の責任とみなされない不可抗力による場合。

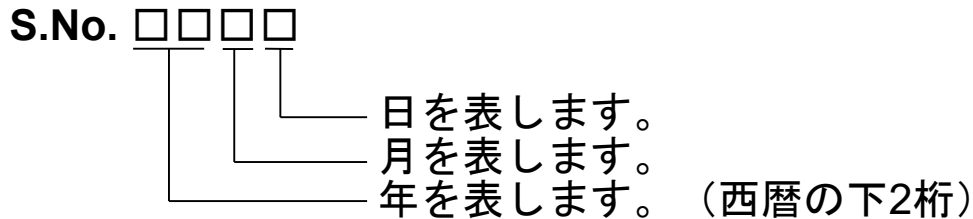
○保証範囲

保証は、原因の如何にかかわらず、納入した製品の販売価格を超えないものといたします。

8 シリアルナンバー (S. No.) 表示

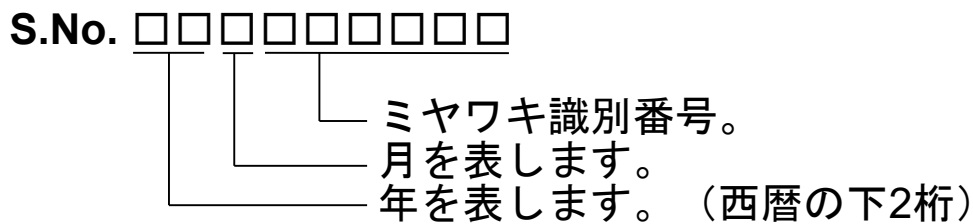
製品には下記の4桁又は9桁のS.No.が表示されます。

●4桁表示の場合



S. No.の表示例	1491	→	2014年	9月	1日
	29XM	→	2029年	10月	21日

●9桁表示の場合



S. No.の表示例	14911A100	→	2014年	9月
	29X05M050	→	2029年	10月

月の表示方法

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X	Y	Z

日の表示方法

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C

日	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
記号	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	O	P

日	25	26	27	28	29	30	31
記号	Q	R	S	T	U	V	W

9 主な特殊仕様

○○○-○○-□

特殊記号:

特殊品のみが付記される記号。

(特殊内容については表1参照)

“-”以下英文字1文字で表現します。

型式記号:

その製品の型式番号。

表 1 主な特殊仕様の記号説明

記号	特殊内容
A	高圧ガス設備品のトラップ
C	ブローバルブを取付けた製品
K	使用しているガスケットの変更
L	面間寸法の変更
M	使用部品の材質変更
P, T	使用圧力、温度、排出量などの変更
R	スクリーンメッシュを変更
V	エアメントの変更
X	上記以外の特殊内容またはそれらを複合した特殊品

-
- お買い上げの製品及びこの取扱説明書内容についてのご質問・お問い合わせ、またこの取扱説明書を紛失したり、汚損により読めなくなった場合の資料等のご請求は、お買い上げ頂いた販売店もしくは最寄の弊社ミヤワキへご連絡ください。
 - 特殊仕様の製品については、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。特殊仕様に関する取扱説明書内容についてのご質問は、お買い上げ頂いた販売店もしくは最寄の弊社ミヤワキまでお問い合わせください。
 - 外観及び仕様などは、製品改良のため予告なしに一部変更させて頂くことがあります。
-



お問い合わせ窓口

製品の使い方やアフターサポートなど、製品に関するお問い合わせは、右のQRコードから、最寄りの弊社事業所までご連絡ください。弊社事業所一覧(連絡先)は右のQRコードをスマートフォン、携帯電話等で読み取っていただくことでアクセスできます。



本社・工場

〒532-0021 大阪市淀川区田川北 2-1-30

Tel : 06-6302-5531(代)

www.miyawaki-inc.com



INTERNATIONAL SALES DEPT.

2-1-30, Tagawakita, Yodogawa-ku, Osaka, 532-0021, Japan

Tel: +81-6-6302-5549

www.miyawaki-inc.com/en e-mail: export@miyawaki-inc.co.jp

EU Importer and Authorized representative:



Birnbaumsmühle 65, 15234 Frankfurt (Oder), Germany

Tel: +49-335-4007-0097

www.miyawaki.de e-mail: info@miyawaki.de

China Importer and Authorized representative:



Room902 ,Building 8, Huaqing Chuangzhi Park, No.3 Qingyan Road, Huishan District, Wuxi City Jiangsu Province China

Tel: +86-510-8359-5125

www.miyawaki-inc.com.cn e-mail: mywkwest@miyawaki-inc.com.cn

808015-05 2309

GH40/50/60/70